

令和2年3月 日

「小山市公共建築物長寿命化計画（素案）」に対する  
パブリックコメントの結果について

「小山市公共建築物長寿命化計画（素案）」に対するパブリックコメントの結果は以下のとおりです。

提出された意見等の概要及びこれに対する市の考え方並びに同計画（素案）においてパブリックコメントで提出された意見等を踏まえて修正した内容及びその理由を公表します。

1. 意見募集の概要

1) 募集期間

令和2年1月27日（月曜日）～令和2年2月14日（金曜日）まで

2) 資料の閲覧場所

- ・小山市ホームページ
- ・管財課
- ・各出張所等

3) 意見の提出方法・提出先

住所・氏名・電話番号などを記入し、以下のいずれかの方法による。

- ① 郵送
- ② ファクシミリ
- ③ 電子メール
- ④ 管財課へ直接書面による提出

2. 意見募集の結果

意見提出数 1名1件

管財課 公共施設マネジメント推進室  
TEL 0285-22-9828

### 3. 意見概要とそれに対する市の考え方

小山市公共建築物長寿命化計画の策定に向け、同計画素案に関する意見募集（パブリックコメント）を実施した結果、1名の方から1件の意見をいただきました。

いただいた意見の概要と、これに対する市の考え方を公表します。

なお、提出された意見の内容については、個人又は団体名が特定できる情報は編集した上で公表します。

（寄せられた意見の概要）

#### 1) 文化センター改築について（1件）

項番	項目	意見の内容
1	30 頁 3. 実施計画 表 5-1「改修周期に基づく実施計画」について	文化センター・中央公民館・中央図書館小山分館は、「長寿命化・耐震補強、PFI による建替えの両面から検討」とする対策内容は理解できる。 改修（耐震補強工事）においては、制震ブレースを使った近代的な工法も視野に入れてほしい。

（市の考え方）

文化センター・中央公民館・中央図書館小山分館については、表 5-1「改修周期に基づく実施計画」に記載してありますように、現在、長寿命化・耐震補強、PFI による建替えの両面から検討しており、いただいたご意見については参考とさせていただきます。

公共施設の多くが老朽化しており、今後も厳しい財政状況が見込まれることから、緊急度や優先度を総合的に判断しながら、改修や更新等の維持管理に努めてまいりたいと考えております。

この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

#### 4. パブリックコメントで提出された意見等を踏まえて修正した内容及びその理由

（修正した内容）

修正はありません。

（理由）

今回提出された意見は、計画の実施段階での検討要望であるため、計画自体の修正を求めるものではございません。